

2月に入り、例年以上に寒い日が続きます。1日（木）朝からの突然の雪には驚かされました。黒木地区に向かうスクールバスが安全に運行できるか、教育委員会とのやり取りの中で保護者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くおわび申し上げます。改めて自然災害への対応について確認しました。

美郷北学園では、1年間のまとめと次年度に向けての準備の時期を迎えました。この一年間の取組につきまして、保護者や地域の皆様から広くご意見を頂戴し、改善すべき点の検討を進めてまいります。お気づきのことがございましたら、学校までお寄せください。

では、学校通信「気風創造」2月号をお届けいたします。



よろしくお願いします

～新しい学習支援員
が着任しました～

11月以降空席となっていました町雇用学習支援員の職員が、1月から配属されました。保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、これまで同様子どもたちの支援を充実してまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。

桑津先生は、小学校での学級担任の他、児童養護施設や特別養護老人ホームなどにお勤めの経験があり、教育や福祉のエキスパートです。北学園では、小学部児童の学習支援を中心に生活指導や心のケアにも当たっていただく予定です。相談したいことなどがありましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。



くわづ えりか
桑津絵莉香 先生

素晴らしい節目となりました

2月6日（火）南郷多目的研修センターにおいて、町内の8年生が一堂に会して合同立志式が開催されました。今年度で12回目を迎える恒例行事となりました。会場には、保護者や教育委員会関係者のほか多数のご来賓も参加され、子どもたちを祝福していただきました。

式では、8年生一人一人が自らの立志の決意を表明しました。また、生徒を代表して鴨田優佑さんが「立志の誓い」を堂々と宣誓しました。これからの社会を担う立派な後継者として、大きく成長してほしいと願うばかりです。



第12回美郷町合同立志式

君たちはどう生きるか・・・

去年8月に漫画化され異例の大ヒットとなっている「君たちはどう生きるか」が、漫画版と原作の新装版をあわせて、発行部数が200万部を超えたことが話題になっています。この本は、中学2年生の「コペル君」が「叔父さん」との交流を通じて成長していく物語で、原作は今から80年あまり前に吉野源三郎が書いた児童書です。本を出版した会社には、若い世代だけでなく、中高年からの反響も数多く寄せられているそうです。

原作が出版された当時は、日中戦争が始まり先が見通しにくくなっていた時代。多くの若者が戦争という暗い影に心を締めつけられ、明るい将来を考えることが難しかったのだといいます。原作は、そんな時代だからこそ、子どもたちに考えることの大切さを知ってほしいと書かれたのが、この「君たちはどう生きるか」です。

主人公のコペル君が、友達や叔父さんとかかわりの中で、いじめや正義、生きるということなど、誰しもがいつかは立ち止まる問題に真正面から立ち向かい考え乗り越えていこうとする姿に、「もう一度、自分の生き方を見直すきっかけになった」という感想を多くの読者が寄せているそうです。学園生には、今月の全校朝会の折に紹介します。皆様も、この機会にぜひ読んでみませんか？



【原作新装版】



【漫画版】

行事予定

3月

- 6日（火）県立高一般入試（9年）～7日
- 8日（木）参観日（幼・小）
二分の一成入式（4年）
- 9日（金）お別れ遠足
- 16日（金）卒業式
- 22日（木）卒園式
- 26日（月）小学校課程修了式、修了式

明日のチカラ

必要なのは学歴ではなく学問である。学歴は過去の栄光。学問は生きている。

田中 角栄

ホームページの閲覧件数が10万件を突破しました

昨年末からグングン加速して、1月はじめについに10万件を突破しました。たくさんの方に楽しんでいただけるように、これからも内容を充実してまいります。ご意見ご感想などがありましたらお寄せください。



ホームページを
ご覧ください！

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>

または、

美郷町立美郷北学園

検索

